

平成16年1月16日

各 位

長野県長野市市場3番地48
株式会社マルイチ産商
(コード番号 8228)
問合せ先：経営企画室 松沢、山岸
TEL:026-224-5465 / FAX:026-285-3401

組織変更及び人事異動のお知らせ

平成16年4月1日付をもって、中期経営計画「V21改革」の2期目に当たり、より一層の推進強化を図ることを目的として、組織変更を行いますのでお知らせいたします。

また、上記の組織変更に伴い、平成16年2月1日付並びに平成16年4月1日付をもって人事異動を行いますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 組織変更の主旨

～顧客・地域対応力強化を目的とし、商品事業部制から地域事業部制へと組織変更する件、及び、本社組織についてコンプライアンスとリスクマネジメント強化を図る件～

当社は、総合食品卸売業として、従来から水産事業部、食品事業部、畜産事業部の3本柱で事業を行ってまいりましたが、対面する業界が異なり、また、事業システムも異なることから、こうした商品別（卸売業界別）の事業部制は、事業展開においても収益管理においても機動的かつ有効に機能してきました。

しかしながら、近年における流通構造変化に伴い、商物流の合理化に資するフルラインでの商品供給システムの提供やクロスマーチャダイジング、あるいは店頭活性化策に対する提案が求められるとともに、素材から加工品や惣菜等へのニーズが高まるなど、従来の事業部の枠組みを越えた営業がもとめられています。卸売業界においても、規制緩和や再編により卸売業界の垣根がなくなりつつあるなどの変化があります。当社としても、これら環境変化への対応を図るとともに、当社が長野県にとどまらない首都圏や中京圏への事業拡大をすすめているなかで、地域毎の実情に応じたきめこまかな顧客対応や商品政策の推進をすすめるとともに、商物流拠点の機能再編による合理化も意図し、従来の商品事業部制から地域事業部制へと変える大幅な組織変更を決めました。これにあわせ、エリア・顧客政策と商品政策などの横断的な管理や調整及び全社的な物流システム構築や営業支援を行う営業推進本部機能を強化します。

本社組織については、組織の役割を明確化し、コンプライアンスとリスクマネジメント組織の専門強化を図りました。

以上の組織変更を通して、当社のフルライン・フルファンクションの卸機能を一層強化し、「V21改革」新中期経営計画達成に向け取り組んでまいり所存です。

2. 組織変更日

平成16年4月1日付

3. 組織変更の概要と目的

- (1) 地域及び顧客密着の事業強化と事業管理を図るために、従来の商品別事業部制（水産事業部、食品事業部、畜産事業部）を地域別事業部制に再編する。
- (2) 各商品本部の商品政策立案及び推進機能を強化する。
- (3) マーケット対応強化、フルライン営業機能及び事業部サポート機能の強化を目的として、営業推進本部機能を強化する。
- (4) 本社組織について、企画戦略機能、管理機能、サポート機能に区分し、それぞれ専門強化を図るとともに、コンプライアンス及びリスクマネジメント体制の強化を図る。

4. 組織変更の内容

- (1) 水産事業部、食品事業部、畜産事業部の3商品事業部を、東北信事業部、中南信事業部、首都圏事業部、中京圏事業部、水産商品本部、デイリー冷食商品本部、食品商品本部、畜産デリカ商品本部の4地域事業部及び4商品本部へと再編成する。
- (2) 商品別事業部を地域別事業部へ再編する内容
 - 東北信事業部は、水産事業部から長野支社・上田支社・佐久支社を、食品事業部から長野支店・上田支店を、畜産事業部から長野営業所・北陸営業所をそれぞれ受管し構成する。
 - 中南信事業部は、水産事業部から松本支社・伊那支社・飯田支社・甲府支社を、食品事業部から松本支店・飯田支店・梓川共配センターを、畜産事業部から松本営業所・飯田営業所をそれぞれ受管し構成する。
 - 首都圏事業部は、水産事業部から東京支社・松戸支社・北関東支社・宇都宮支社・首都圏生鮮流通センターを、畜産事業部から首都圏営業部をそれぞれ受管し構成する。
 - 中京圏事業部は、水産事業部から名古屋支社を、畜産事業部から名古屋営業所を受管し構成する。
- (3) 商品別事業部の各営業部を商品本部への再編内容
 - 水産事業部水産営業部を水産商品本部と改称し、水産営業部の鮮魚担当、大物担当、塩蔵担当、冷凍担当を、それぞれ営業第一部、営業第二部、営業第三部、営業第四部とし、水産商品本部の所属とする。
 - 水産事業部デイリー冷食営業部をデイリー冷食商品本部と改称する。
 - 食品商品本部を設置し、食品事業部食品営業部をここへ所属させる。
 - 畜産デリカ商品本部を設置し、畜産事業部畜産営業部を畜産デリカ営業部に改称したうえ、ここへ所属させる。

(4) 開発事業部

生鮮 R S 開発本部を、開発事業部に改称する。

(5) 営業推進本部

営業推進本部に、新たに、営業企画部と広域営業部を設置する。

新たに設置した営業企画部へ、各商品事業部のスタッフ機能である水産事業部営業企画部、食品事業部食品営業部システム推進担当、畜産事業部営業企画部をここへ統合する。

物流統括部に食品営業部物流システム担当の業務を統合する。

新たに設置した広域営業部は、事業部をまたがる得意先への対応の調整を行うと共に、食材流通部を食材流通担当に改称し、広域営業部の所属とする。

(6) 本社組織及び管理グループ

東京本社を廃止する。

管理本部を廃止し、これにかわり管理グループと呼称する。

秘書室及びマルチ中央研究所を廃止し、この業務を総務部とあらたに設置する業務秘書役に移管する。

総務部法務課、経理部管理担当を統合し、新たに法務審査室を設置する。

商品開発室をクオリティーマネジメントオフィスへ、情報システム部を IT ソリューションオフィスへ、経理部を経理財務部へ改称する。

5. 人事異動

(1) 平成16年4月1日付組織変更に伴う、取締役・本部長・事業部長級の人事異動並びに担当変更は次の通りです。

【発令日：平成16年4月1日付】

新 職 名	氏 名	旧 職 名
経営戦略本部副本部長 兼 管理グループ総括 兼 営業推進本部長 兼 人事部・ITソリューション オフィス担当	専務取締役 榊原 剛	経営戦略本部副本部長 兼 営業推進本部長 兼 管理本部長 兼 人事部・情報システム部担当
開発事業部長	常務取締役 宮下 光治	生鮮RS開発本部長
管理グループ クオリティマネジメントオフィ ス・法務審査室・総務部・経 理財務部担当 兼 チーフ・コンプライアンス・ オフィサー	常務取締役 檀原 崇男	管理本部 総務部・経理部担当 兼 チーフ・コンプライアンス・ オフィサー
営業推進本部 副本部長 兼 水産商品本部長	常務取締役 小澤登志男	水産事業部長 兼 東京本社担当
営業推進本部 広域営業部担当部長 兼 中南信事業部長 兼 松本支社長	取締役 吉沢 和生	水産事業部 松本支社長
業務秘書役	取締役 塚田 國之	秘書室長 兼 マルイチ中央研究所長
営業推進本部 広域営業部長 兼 デイリー冷食商品本部長 兼 東北信事業部長	取締役 大日方司朗	営業推進本部副本部長 兼 食材流通部長 兼 物流統括部長
食品商品本部長	取締役 仁科 圭右	食品事業部長 兼 食品営業部長
営業推進本部 広域営業部担当部長 兼 首都圏事業部長 兼 中京圏事業部長	執行役員 塩入 廣幸	水産事業部 名古屋支社長
畜産デリカ商品本部長	執行役員 永井 信一	畜産事業部長

2.平成16年4月1日付組織変更に伴う、部長級の人事異動は下記の通りです。

【発令日：平成16年2月1日付】

新 職 名	氏 名	旧 職 名
監査室長	藤井 和雄	水産事業部 上田支社長 兼 佐久支社長
総務部長	名川 健一	営業推進本部 物流統括部ゼネラルマネジャー
長野支社長	執行役員 藤沢 政俊	水産事業部 伊那支社長
上田支社長 兼 佐久支社長	太田 辰男	水産事業部 長野支社デイリー食品課長
松本支社支社長代理	竹内 康雄	水産事業部 長野支社塩干課長
伊那支社長	宮澤 誠一	水産事業部 飯田支社生鮮課長
北関東支社長	執行役員 塚田 博	水産事業部 長野支社長
宇都宮支社長	中山 郁雄	水産事業部 水産営業部長
名古屋支社長	角川 昌幸	水産事業部 宇都宮支社長
上田支店長	一之瀬茂幸	食品事業部 松本支店食品2課長
梓川共配センター所長	駒形 俊夫	食品事業部 梓川共配センター業務管理課長
長野営業所長	遠藤 庄司	畜産事業部 北陸営業所長
北陸営業所長	佐野 安春	畜産事業部 長野営業所長
飯田営業所長	森本 光夫	畜産事業部 松本営業所販売一課長

【発令日：平成16年4月1日付】

新 職 名	氏 名	旧 職 名
管理グループ 法務審査室長	渡辺 英夫	管理本部 総務部長
営業推進本部 営業企画部長	土屋 修一	水産事業部 営業企画部長
営業推進本部 物流統括部長	今井 勘二	食品事業部 物流システム担当部長
水産商品本部 営業第一部長	小須田茂義	水産事業部 水産営業部鮮魚担当部長
水産商品本部 営業第二部長	倉本 象介	水産事業部 水産営業部大物担当部長
水産商品本部 営業第三部長	芳賀 一徳	水産事業部 東京支社塩冷二課長
水産商品本部 営業第四部長	向山 裕和	水産事業部 水産営業部冷凍担当部長
食品商品本部 食品営業部長	執行役員 長井 茂	食品事業部 営業企画担当部長
畜産デリカ商品本部 畜産デリカ営業部長 兼 首都圏営業部長	山田 邦男	畜産事業部 畜産営業部長 兼 首都圏営業部長

以 上

